

2021年2月7日  
祈りの時  
詩篇5篇1～12節

5:1 私の言うことを耳に入れてください。【主】  
よ。私のうめきを聞き取ってください。

5:2 私の叫びの声を心に留めてください。私  
の王、私の神。私はあなたに祈っています。

5:3 【主】よ。朝明けに、私の声を聞いてくだ  
さい。朝明けに、私はあなたのために備えをし、  
見張りをいたします。

5:4 あなたは悪を喜ぶ神ではなく、わざわざ、あなたとともに住まないからです。

5:5 誇り高ぶる者たちは御目の前に立つことはできません。あなたは不法を行うすべての者を憎まれます。

5:6 あなたは偽りを言う者どもを滅ぼされます。  
【主】は血を流す者と欺く者とを忌みきらわれます。

5:7 しかし、私は、豊かな恵みによって、あなたの家に行き、あなたを恐れつつ、あなたの聖なる宮に向かってひれ伏します。

5:8 【主】よ。私を待ち伏せている者がおりますから、あなたの義によって私を導いてください。私の前に、あなたの道をまっすぐにしてください。

5:9 彼らの口には真実がなく、その心には破滅があるのです。彼らののどは、開いた墓で、彼らはその舌でへつらいを言うのです。

5:10 神よ。彼らを罪に定めてください。彼らがおのれのはかりごとで倒れますように。彼らのはなはだしいそむきのゆえに彼らを追い散らしてください。彼らはあなたに逆らうからです。

5:11 こうして、あなたに身を避ける者がみな喜び、とこしえまでも喜び歌いますように。あなたが彼らをかばってくださり、御名を愛する者たちがあなたを誇りますように。

5:12 【主】よ。まことに、あなたは正しい者を祝福し、大盾で囲むように愛で彼を囲まれます。

1 1～3節を読みましょう。私という言葉が7回繰り返されています。私のうめき、叫びを聞いてくださいと苦難の中、暗闇の中からの祈りです。3節に朝明けにという言葉も繰り返されています。この詩篇は光を求める朝明けの祈りです。朝明けの時にダビデは祈って備えをしています。私たちも暗闇を追い払い、義の光が差し込んでくるように、今、霊的な備え、心の備えをする祈りをささげましょう。

2 4～7節を読みましょう。ここでは「あなた」という言葉が7回繰り返されています。あなたは神様の子とです。祈りを神様にささげています。神様を親しく信頼して「あなた」と呼んでいます。ダビデは神様のご性質をよく知って信頼して祈っています。悪、偽り、高ぶり、不法を嫌われとうさけられます。ダビデは神様を恐れ、恵み豊かな神の家で神様の守りを確信して祈っています。今、主の愛、恵みを確信して祈りましょう。

3 8～10節を読みましょう。主よ。私を待ち伏せている者がおりますから、あなたの義によって私を導いてください、と祈っています。待ち伏せているものは問題ある人や敵を指す場合もあります。むつかしい問題かもしれません。失望落胆、疑惑不信、など心に働いてくる力かもしれません。苦難の中でも「あなたの義によって私を導いてください」と祈りましょう。



4 11～12節を読みましょう。主に身を避ける者、主の御名を愛する者を、主はかばい、祝福し、愛で囲んでくださいます。どこしえまで主を喜び歌いましょう。主を誇りましょう。このような告白の祈りをささげましょう。

2021年2月第一の主の日の礼拝です。

今年は4月4日がイースターです。

イエス様はエルサレムに、十字架に向かって  
苦難を担うために歩み始められます。

世界が病、貧困、迫害などで苦しんでいます。

祈ること、賛美すること、神様の恵みを  
思いめぐらすこと、み言葉をかみしめ味わい、  
とりなしの祈りをささげ、祭司の役を  
果たしましょう。

苦難の中の人々が平安な歩みができるように  
祈りましょう。

2021年も2月に教会総会が行われます。

主からの知恵が与えられ、  
行事計画や予算、役員や奉仕者の選出が  
できるように祈りましょう。

礼拝、その他の集会が  
祝福されるように祈りましょう。

リモートで礼拝を守っておられる方々が祝福され  
るように祈りましょう。

対面的な集会や活動が困難な中  
獄中から手紙を書き送ったパウロに学んで  
メール、郵便などで交わりが広がるように祈りま  
しょう。

入学試験の季節です。家族、子供たち、  
遠くにいる友のことを覚えて、  
希望の道が開かれるよう祈りましょう。  
空手教室も始まりました。講師の朱達基先生のため、  
参加者のために祈りましょう。  
教会学校が祝福されよう祈りましょう。  
一人一人の仕事、経済が守られ祝福される  
ように。この一週間元気に守られ、  
又来週元気に主を礼拝できるように。

主の祈り

天にまします我らの父よ  
願わくは御名をあげさせたまえ  
御国を来たらせたまえ  
御心の天になるごとく 地にもなさせたまえ  
我らの日用の糧を今日も与えたまえ  
我らに罪を犯すものを我らが赦すごとく  
我らの罪をも赦したまえ  
我らを試みにあわせず  
悪より救いだしたまえ  
国と力と栄えとは  
限りなく汝のものなればなりアーメン